

■ 損益状況 (単体ベース)

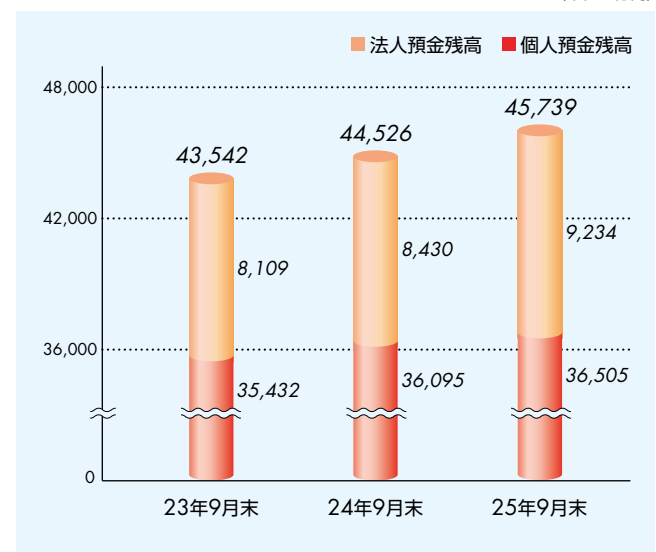
科目	平成24年度中間期	平成25年度中間期
業務粗利益	37,982	30,834
資金利益	29,538	28,146
役務取引等利益	1,668	3,440
その他業務利益	6,774	△751
経費 (△)	24,202	23,552
うち人件費 (△)	11,902	11,496
うち物件費 (△)	11,180	11,017
コア業務純益	8,013	8,253
業務純益	8,435	10,940
経常利益	3,625	5,766
与信関連費用 (△)	6,539	1,385
中間純利益	3,311	5,523

(単位：百万円)

平成25年度中間期は、業務粗利益は308億34百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金戻入益を加減した業務純益は109億40百万円となりました。

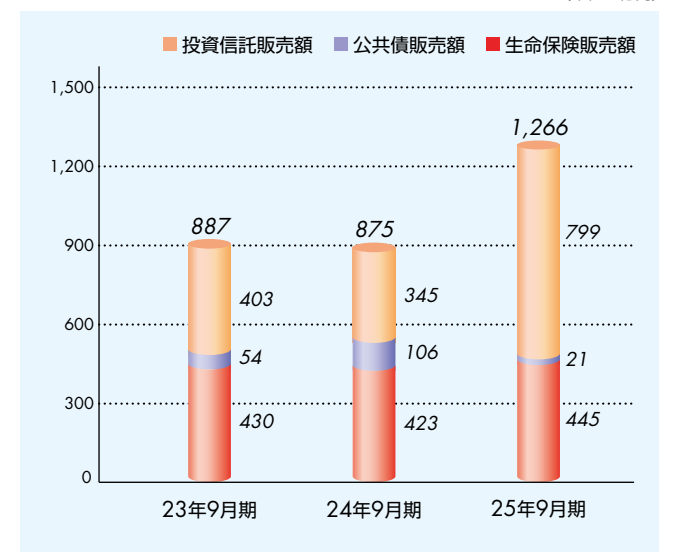
また、業務純益に不良債権処理額並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は57億66百万円となり、特別損益及び法人税等を計上後の中間純利益は55億23百万円となりました。

■ 預金残高



(単位：億円)

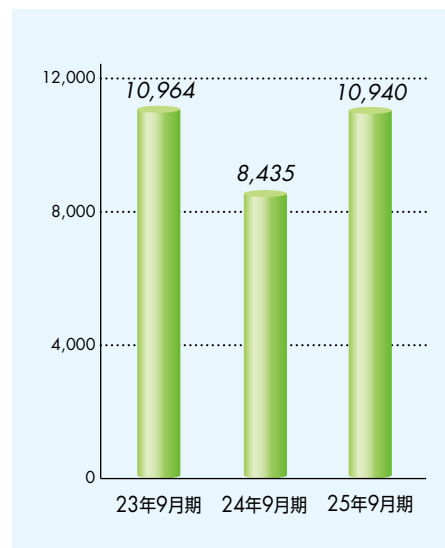
■ 預かり資産販売額



(単位：億円)

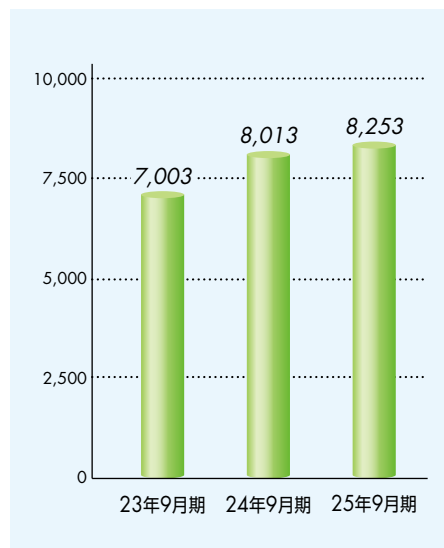
■ 業務純益

(単位：百万円)



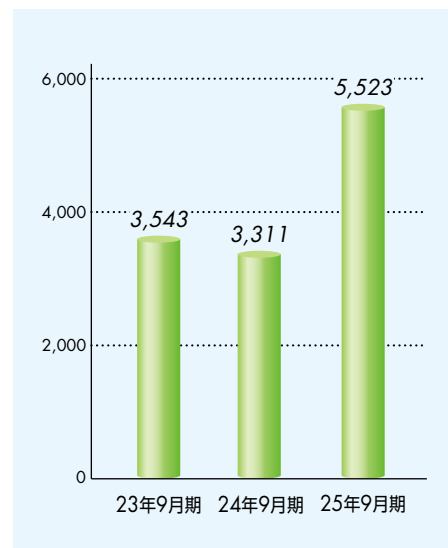
■ コア業務純益

(単位：百万円)



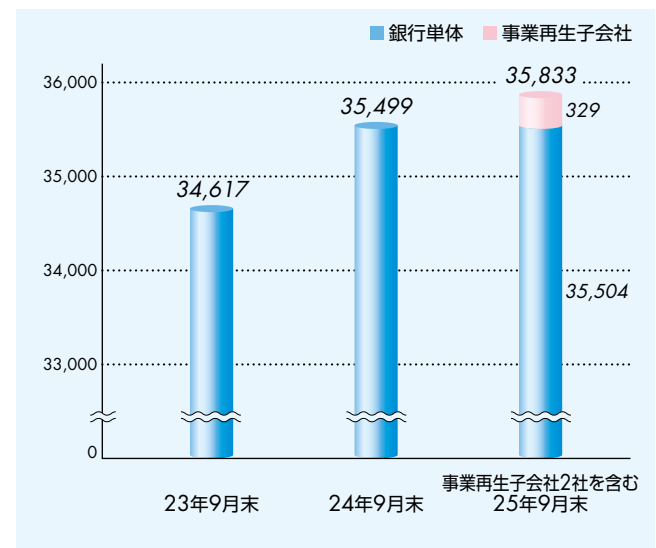
■ 中間純利益

(単位：百万円)



■ 貸出金残高

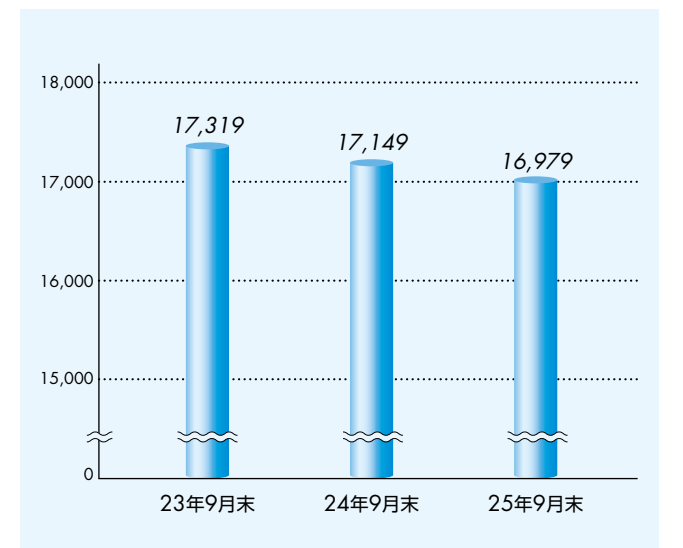
(単位：億円)



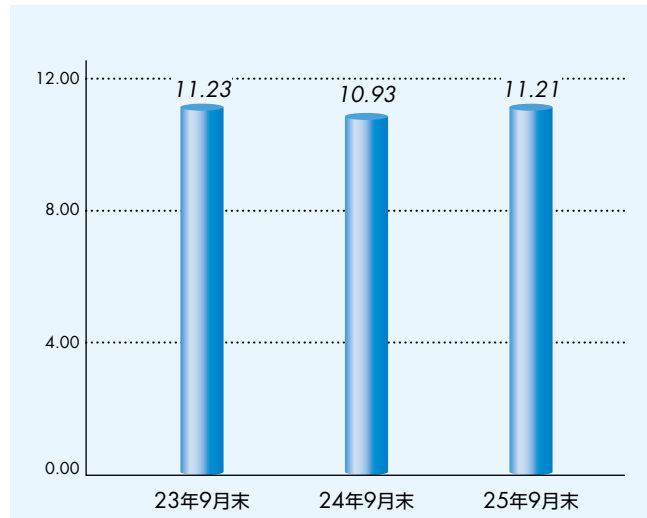
事業再生子会社2社を含む

■ 住宅ローン残高

(単位：億円)



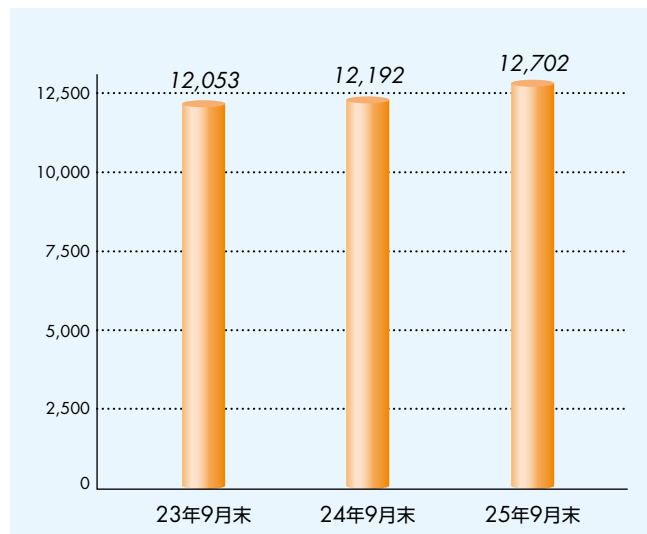
■ 自己資本比率 (国内基準・池田泉州ホールディングス連結) (単位: %)



※自己資本比率の計算方式(国内基準)

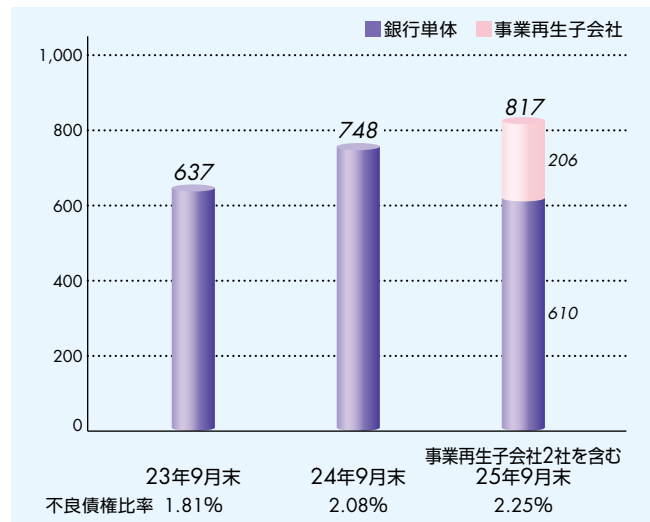
$$\frac{\text{基本的項目 (資本金、剰余金等)} + \text{補完的項目 (一般貸引当金、劣後ローン等)}}{\text{リスクアセット等 (信用リスク度合いを考慮した資産額)}} \times 100$$

■ 有価証券残高 (単位: 億円)



■ 資産の健全化について

● 金融再生法開示債権の状況 (単位: 億円)



● 金融再生法開示債権の保全状況 (平成25年9月末)

銀行単体ベース (単位: 億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	97	97	100.00%
危険債権	450	410	91.22%
要管理債権	62	43	69.73%
合計	610	551	90.42%
正常債権	35,221		保全額: 担保等による保全額 + 貸倒引当金

(ご参考) 事業再生子会社合算ベース (単位: 億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	105	105	100.00%
危険債権	624	558	89.47%
要管理債権	87	55	64.02%
合計	817	720	88.12%
正常債権	35,344		保全額: 担保等による保全額 + 貸倒引当金

■ 中間貸借対照表の要旨 (平成25年9月30日現在) (単位: 百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	182,512	預金	4,573,964
コールローン	984	譲渡性預金	18,500
買入金銭債権	964	債券貸借取引受入担保金	188,908
商品有価証券	104	借入金	91,186
金銭の信託	26,663	外国為替	483
有価証券	1,270,277	社債	60,000
貸出金	3,550,451	その他負債	26,653
外国為替	6,683	賞与引当金	1,752
その他資産	49,834	退職給付引当金	4,256
有形固定資産	37,624	役員退職慰労引当金	57
無形固定資産	8,000	睡眠預金払戻損失引当金	366
繰延税金資産	25,867	ポイント引当金	100
支払承諾見返	18,727	偶発損失引当金	378
貸倒引当金	△25,315	支払承諾	18,727
投資損失引当金	△1,055	負債の部合計	4,985,336
資産の部合計	5,152,326	(純資産の部)	
		資本金	50,710
		資本剰余金	93,932
		資本準備金	13,168
		その他資本剰余金	80,764
		利益剰余金	19,290
		利益準備金	5,549
		その他利益剰余金	13,741
		株主資本合計	163,934
		その他有価証券評価差額金	3,050
		繰延ヘッジ損益	5
		評価・換算差額等合計	3,056
		純資産の部合計	166,990
		負債及び純資産の部合計	5,152,326

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 貸出金のうち、
 破綻先債権額 4,253百万円
 延滞債権額 49,969百万円
 貸出条件緩和債権額 6,234百万円
 その合計額 60,456百万円
 3. 単体自己資本比率(国内基準) 10.22%
 4. 担保に供している資産
 有価証券 363,760百万円
 その他資産 99百万円
 担保資産に対応する債務
 預金 12,894百万円
 債券貸借取引受入担保金 188,908百万円
 借入金 46,550百万円
 上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券71,502百万円を差し入れております。
 5. 1株当たりの純資産額 3,490円81銭
 6. 1株当たりの中間純利益金額 115円47銭

■ 中間損益計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

科目	金額
経常収益	48,992
資金運用収益	32,622
(うち貸出金利息)	(25,542)
(うち有価証券利息配当金)	(6,934)
役員取引等収益	8,080
その他業務収益	4,942
その他経常収益	3,346
経常費用	43,225
資金調達費用	4,498
(うち預金利息)	(3,346)
役員取引等費用	4,640
その他業務費用	5,694
営業経費	24,991
その他経常費用	3,400
経常利益	5,766
特別利益	12
特別損失	47
税引前中間純利益	5,732
法人税、住民税及び事業税	△230
法人税等調整額	438
法人税等合計	208
中間純利益	5,523

■ 中間株主資本等変動計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

	株主資本				評価・換算差額等	純資産計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	株主資本合計		
当期首残高	50,710	93,932	23,812	168,456	7,802	176,259
当中間期変動額						
剰余金の配当			△10,045	△10,045		△10,045
中間純利益			5,523	5,523		5,523
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					△4,746	△4,746
当中間期変動額合計	—	—	△4,521	△4,521	△4,746	△9,268
当中間期末残高	50,710	93,932	19,290	163,934	3,056	166,990

■ 中間連結貸借対照表の要旨 (平成25年9月30日現在) (単位: 百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	183,668	預金	4,551,141
コールローン及び買入手形	984	譲渡性預金	6,000
買入金銭債権	971	債券貸借取引受入担保金	188,908
商品有価証券	104	借用金	100,605
金銭の信託	26,663	外国為替	483
有価証券	1,246,596	社債	60,000
貸出金	3,575,029	その他負債	46,487
外国為替	6,683	賞与引当金	1,925
その他資産	76,112	退職給付引当金	4,372
有形固定資産	38,103	役員退職慰労引当金	62
無形固定資産	7,181	睡眠預金払戻損失引当金	366
繰延税金資産	27,645	ポイント引当金	191
支払承諾見返	20,898	偶発損失引当金	378
貸倒引当金	△47,181	繰延税金負債	113
		負のれん	3
		支払承諾	20,898
		負債の部合計	4,981,939
		(純資産の部)	
		資本金	50,710
		資本剰余金	93,932
		利益剰余金	24,663
		株主資本合計	169,307
		その他有価証券評価差額金	3,048
		繰延ヘッジ損益	5
		その他の包括利益累計額合計	3,053
		少数株主持分	9,162
		純資産の部合計	181,523
資産の部合計	5,163,462	負債及び純資産の部合計	5,163,462

- 注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 5,133百万円
延滞債権額 70,049百万円
貸出条件緩和債権額 8,711百万円
その合計額 83,893百万円
3. 連結自己資本比率(国内基準) 11.15%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,760百万円
その他資産 1,090百万円
担保資産に対応する債務
預金 12,894百万円
債券貸借取引受入担保金 188,908百万円
借入金 47,204百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券71,502百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 3,603円07銭
6. 1株当たりの中間純利益金額 117円16銭

■ 中間連結損益計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

科目	金額
経常収益	53,911
資金運用収益	31,355
(うち貸出金利息)	(25,872)
(うち有価証券利息配当金)	(5,318)
役員取引等収益	9,990
その他業務収益	4,936
その他経常収益	7,630
経常費用	46,806
資金調達費用	4,526
(うち預金利息)	(3,336)
役員取引等費用	3,029
その他業務費用	5,694
営業経費	26,185
その他経常費用	7,369
経常利益	7,105
特別利益	16
特別損失	162
税金等調整前中間純利益	6,959
法人税、住民税及び事業税	564
法人税等調整額	532
法人税等合計	1,096
少数株主損益調整前中間純利益	5,862
少数株主利益	257
中間純利益	5,604

■ 中間連結株主資本等変動計算書の要旨 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額合計	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計			
当期中首残高	50,710	93,932	28,973	173,616	7,809	8,892	190,318
当中間期変動額							
合併による増減			131	131			131
剰余金の配当			△10,045	△10,045			△10,045
中間純利益			5,604	5,604			5,604
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					△4,755	270	△4,485
当中間期変動額合計	—	—	△4,309	△4,309	△4,755	270	△8,795
当中間期末残高	50,710	93,932	24,663	169,307	3,053	9,162	181,523

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで) (単位: 百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	6,959
減価償却費	2,277
減損損失	22
のれん償却額	38
負のれん償却額	△1
負のれん発生益	△3
持分法による投資損益(△は益)	△17
貸倒引当金の増減(△)	△7,633
賞与引当金の増減額(△は減少)	229
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△139
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△74
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	50
ポイント引当金の増減額(△は減少)	28
偶発損失引当金の増減(△)	△14
資金運用収益	△31,355
資金調達費用	4,526
有価証券関係損益(△)	170
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	332
為替差損益(△は益)	△13,343
固定資産処分損益(△は益)	27
貸出金の純増(△)減	13,195
預金の純増(△)	55,171
譲渡性預金の純増減(△)	6,000
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増(△)減	30,027
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△2,716
商品有価証券の純増(△)減	3
コールローン等の純増(△)減	4,603
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	63,993
外国為替(資産)の純増(△)減	△2,307
外国為替(負債)の純増減(△)	274
資金運用による収入	32,309
資金調達による支出	△5,457
その他	7,552
小計	164,730
法人税等の支払額	△722
営業活動によるキャッシュ・フロー	164,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△663,321
有価証券の売却による収入	112,037
有価証券の償還による収入	477,206
金銭の信託の増加による支出	△8,000
有形固定資産の取得による支出	△1,224
無形固定資産の取得による支出	△587
有形固定資産の売却による収入	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,839
財務活動によるキャッシュ・フロー	
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	10,000
配当金の支払額	△10,045
少数株主への配当金の支払額	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53
現金及び現金同等物に係る換算差額	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	80,117
現金及び現金同等物の期首残高	95,317
現金及び現金同等物の中間期末残高	175,478

- 注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、中間連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。
3. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係は次のとおりであります。
- | | |
|-----------|------------|
| 現金預け金勘定 | 183,668百万円 |
| 当座預け金 | △1,011百万円 |
| 普通預け金 | △3,694百万円 |
| 通知預け金 | △30百万円 |
| 定期預け金 | △3,085百万円 |
| 振替貯金 | △368百万円 |
| 現金及び現金同等物 | 175,478百万円 |

■ 中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

- #### 1. 連結の範囲に関する事項
- (1) 連結される子会社及び子法人等 28社
 主要な会社名 池田泉州ターンアラウンド・パートナーズ株式会社
 池田泉州コーポレート・パートナーズ株式会社
 池田泉州リース株式会社
 泉銀総合リース株式会社
 池田泉州信用保証株式会社
 近畿信用保証株式会社
 株式会社池田泉州JCB
 株式会社ディーアイ
 株式会社池田泉州IVC
 池田泉州キャピタル株式会社
 池田泉州ビジネスサービス株式会社
 池田泉州オフィスサービス株式会社
 池田泉州モーゲージサービス株式会社
 池田泉州システム株式会社
 池田泉州投資顧問株式会社
 池田泉州ファイナンス株式会社
 平成25年4月1日に、株式会社ファイアイは、株式会社池田泉州IVCに社名変更いたしました。
 (連結の範囲の変更)
 前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった株式会社ジェーアイ(現商号 株式会社池田泉州JCB)と株式会社泉州カードは、平成25年7月1日に株式会社ジェーアイを存続会社として合併いたしました。
- (2) 非連結の子会社及び子法人等
 会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited
 非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及びその他の包括利益累計額(持分に見合う額)からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。
- #### 2. 持分法の適用に関する事項
- (1) 持分法適用の非連結の子会社及び子法人等
 該当ありません。
- (2) 持分法適用の関連法人等 3社
 会社名 株式会社自然総研
 株式会社バンク・コンピュータ・サービス
 株式会社ステーションネットワーク関西
- (3) 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等
 会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited
- (4) 持分法非適用の関連法人等
 該当ありません。
- 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等は、中間純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及びその他の包括利益累計額(持分に見合う額)からみて、持分法の対象から除いても中間連結財務諸表に重要な影響を与えないため、持分法の対象から除外しております。
- #### 3. 連結される子会社及び子法人等の中間決算日等に関する事項
- (1) 連結される子会社及び子法人等の中間決算日は次のとおりであります。
 6月末日 12社
 9月末日 16社
- (2) 連結される子会社及び子法人等のうち、中間決算日が中間連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の中間決算日の中間財務諸表により連結しております。なお、中間連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。